

2025年
11月7日

さわやか+

「あの右上の2人の男子がすご過ぎでしょ！」

10/31(金)文化発表会が行われました。今年度は大きく発表形態を改め、前日の準備で全校生徒分の座席を配置。昨年度までの2グループに分かれて半分ずつ2回の実施ではなく、全校生徒が一度に体育館に入って1～3時間目に「舞台発表」を全員で鑑賞するかたちをとりました。多少座席がきゅうくつだというデメリットはあるものの、発表時間を増やすことができるという大きなメリットがあり、各学年で行われた合唱コンクールの**優秀クラス**のみが発表してきた昨年までの文化発表会と比べ、**優秀クラス**の自由曲も追加で発表できる時間が確保できました。1年生の優秀クラスから順に発表がすすみますが、やはり後半の3年生や合唱部の発表となると、特に1年生2年生はその圧倒的な迫力と完成度を肌で感じたのか、「あの右上の2人の男子がすご過ぎでしょ！」「『群青』めっちゃいい！3年になったら絶対やりたいです。」「合唱部の3年生が1人ずつ歌ってるとき鳥肌でした…」「合唱部の最後の曲、萌〜！」などと、鑑賞を終えて体育館から校舎へ戻る際や放課後に、感動した気持ちを伝えてくれる生徒もいました。



そして少し早めの給食を終えて4～6時間目の「展示発表」は例年に近いかたちで2グループに分けて実施。こちらの見学時間は昨年度までよりもやや短くなってしまいましたが、展示発表を観て、「わ！かわいい〜！」「先生、これオシのです、どうですか？」「私の、ど

れかわかります？」「このくつの絵うまっ！え、何年なん？あぁ3年生か…、すごっ。」「あ、これ部活の先輩、内容も字もいい〜、神。」などと、その作品が出来上がるまでの過程を想像し、感心している声も多く聞かれました。展示作品に関しては「百聞は一見にしかず」という言葉もありますので、見学しながら撮った写真を次号以降でなるべく多く紹介したいと思います。素晴らしい発表に対して、それを感じて表現できている生徒も多く、うれしい気持ちになりました。

